

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 保健福祉の会 パーチェ		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	77名	(回答者数) 52名
○従業者評価実施期間	2025年1月15日		～ 2026年2月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが期待をもって登園し、満足いくまで活動することで心身ともに成長をうながしている。	子どもの発達や興味関心に応じた活動を実践し、「楽しい」「もっとやりたい」と自我をはぐくむよう努めている。	発達に応じた遊びを実践できるよう、事業所内での話し合いや研修、外部研修などを継続する。
2	子どもの発達や願いを大切に個別支援計画を立案している。	個別支援計画について、子どもの発達を活動の姿からとらえ、子ども自身の発達の願いも加味して立案している。保護者が子どもについて理解を深められるよう記載内容を検討している。	子どもの発達を理解し、わかりやすく適切な表現ができるよう研鑽に努める
3	職員は子どもの主体性を尊重し、保護者の子育ての伴走者となるよう心がけている。	職員が日々実践や保護者、並行通園先から学びを深め、実践にいかしている。職員集団が療育目標を理解し、子ども支援、保護者支援に努めている。	日々の子育てに保護者が安心感を持てるよう、親グループ等の充実を図る。地域にたいして、子育てや発達について理解が深まるよう、情報発信に努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	毎月のおたよりなどを通して並行通園先との連携に努めているが、実際に訪問する機会を全員には実施できていない。	療育時間と同じ時間帯に連携に行くことになるので、職員体制上難しい	職員体制の充実、報酬制度についての自治体や国に対する働きかけを継続していく。
2	安定した事業運営を継続していくこと。	子どもの体調不良や保護者の就労の都合等で、欠席されることがある。現在の報酬制度では運営が非常に不安定。	報酬制度についての自治体や国に対する働きかけを継続していく。
3			